

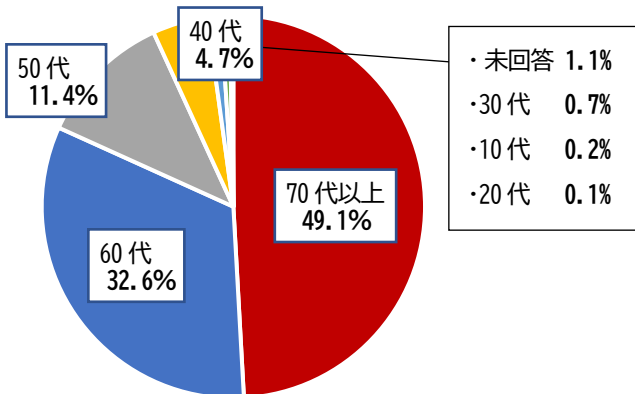
意見交換会出席者アンケート（結果）

1 対象者

区分	実施期間	対象者	出席者数	回答数	回答率
意見交換会(50地区)	7/28～11/11	自治会連合会役員	738人	712人	96.5%
意見交換会(8コミソ・庁舎2回)	8/16～9/21	地域住民	63人	61人	96.8%
環境推進員ブロック別研修会(9回)	10/4～10/27	環境推進員、連合会長	198人	192人	97.0%
合計			999人	965人	96.6%

2 アンケート結果

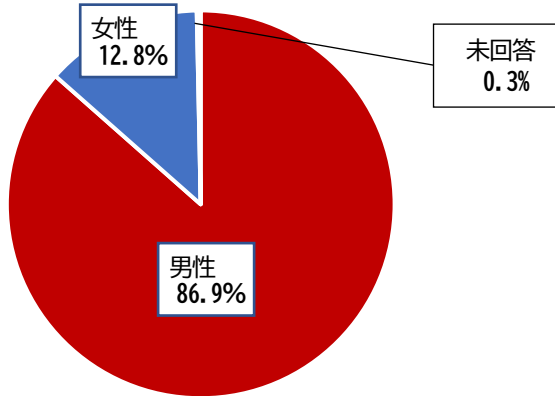
○出席者の年代



70代以上	474	49.1%
60代	315	32.6%
50代	110	11.4%
40代	45	4.7%
未回答	11	1.1%
30代	7	0.7%
10代	2	0.2%
20代	1	0.1%

・60代以上が約82%と多い。
・逆に40代以下は、約6%と、若年世代の参加が無かった。

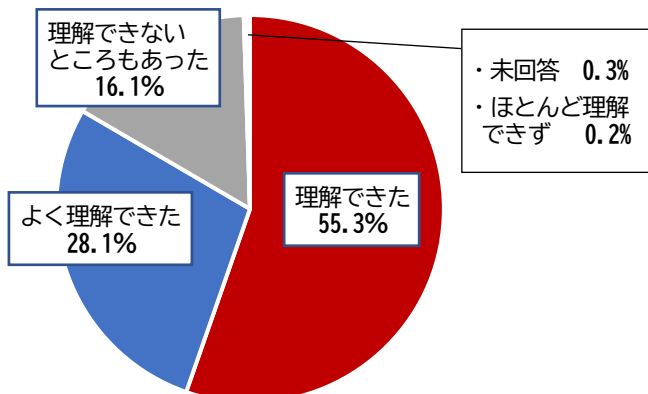
○性別



男性	839	86.9%
女性	123	12.8%
未回答	3	0.3%

・参加者は、男性の割合が約87%と多い。

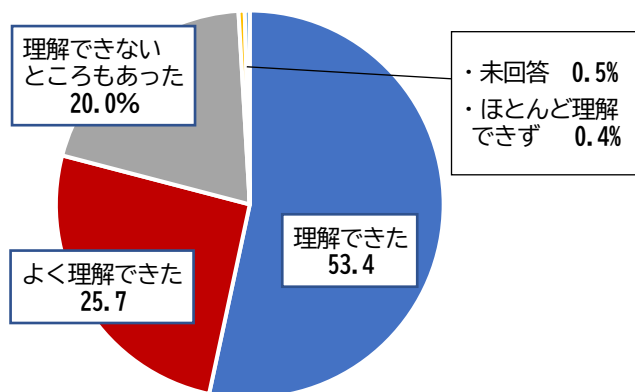
Q.1 本市のごみ減量や資源化の現状は、理解していただけましたか。



理解できた	534	55.3%
よく理解できた	271	28.1%
理解できないところもあった	155	16.1%
未回答	3	0.3%
ほとんど理解できなかった	2	0.2%

・約83%が理解できたと回答されている。
・理解できないところがあったが、約16%あり、今後、更なる周知啓発が必要である。

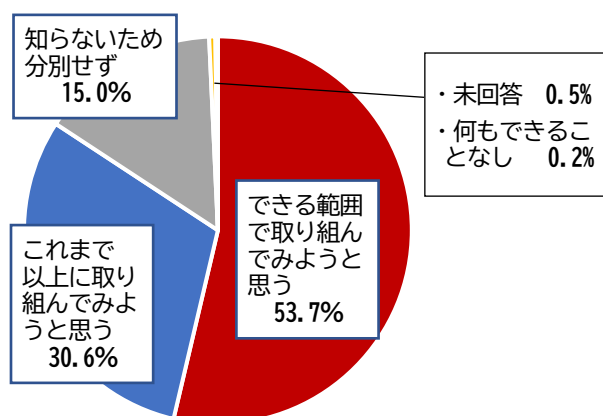
Q.2 今回の意見交換会における市の説明は、いかがでしたか。



理解できた	515	53.4%
よく理解できた	248	25.7%
理解できないところもあった	193	20.0%
未回答	5	0.5%
ほとんど理解できなかった	4	0.4%

- ・約79%が理解できたと回答されている。
- ・理解できないところがあったが約20%あり、今後、更に、わかりやすい説明が必要である。

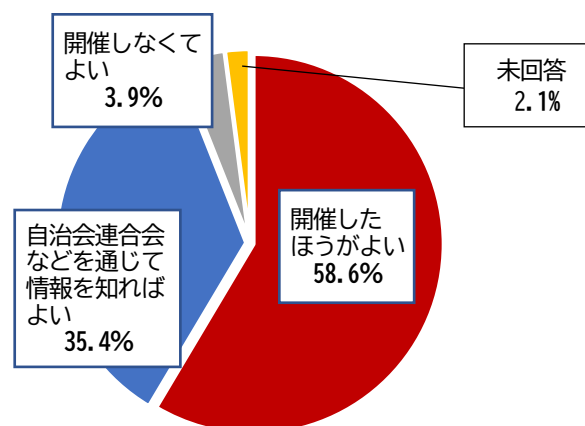
Q.3 今回の意見交換会を終えて、ごみの減量や資源化に取り組んでみようと思いましたか。



できる範囲で、ごみの減量や資源化に取り組んでみようと思う	518	53.7%
これまで以上に、ごみの減量や資源化に取り組んでみようと思う	295	30.6%
知らないため、分別せず	145	15.0%
未回答	5	0.5%
何もできることはない	2	0.2%

- ・市民のごみ問題に対する意識の高さが窺えた。
- ・引き続き、情報発信や学習機会の提供による一層の意識の醸成が必要である。

Q.4 今後、ごみの減量や資源化の施策に関する意見交換会を開催することについて、どうお考えですか。



開催した方がよい	565	58.6%
自治会連合会などを通じて情報を知ればよい	342	35.4%
開催しなくてよい	38	3.9%
未回答	20	2.1%

- ・肯定的意見が、約59%と過半数あり、開催する意義は、あったと考える。今後も必要に応じて、開催していきたい。